

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	「地域に開かれた事業所である事を知ってもらえるよう働きかけ、利用者が地域の方と日常的な交流が持てることを期待したい。」との指摘あり。	地域との交流を促し、地域資源の貢献をいれたり、施設からも地域に貢献できるように利用者様にとって少しでも快適に、そして生き甲斐増進につながるようにしたい。	地域との交流と少しでも前進させるための一具 体策として、「認知症相談窓口」登録を行い、 地域の身近な認知症相談を実施していきたい。 運営推進会議での了承をいただき、区長さん(2地 区)を通じ、区内の隣保班長を通じ、この旨の通知を 配布していただく。	6ヶ月
2	6	「面会時に状態を説明し、気軽に話せる状況の下で意見を聴取しているが、対象が限られている。すべての家族においてそうした機会が持てるような取り組みや、日頃の様子を伝える方法を検討されたい。」との指摘あり。	管理者を始め、スタッフ全員が利用者様の状態をよく把握するよう努め、家族が面会に来た時などよく説明できるように、また、利用者様の生活歴や家族の希望を聞くなどして、より充実した生活となるような運営を目指す。	施設から利用者様の家族へのたより(めぐみだより)を発行し、施設の様子(新入スタッフ紹介その他興味を持ってそうな話題等)を知らせたり、また家族からの意見を募ったりする。スタッフと家族のコミュニケーションができるだけ多くするように心がける。	6ヶ月
3	18	「生活が事業所内で完結することのないよう、ときに外気にふれる機会をふくり、気分転換や五感刺激の機会となるよう期待したい。」との指摘あり。	日光浴、外気浴を始め、自然に親しめるような行事を企画し、室内生活では得にくい、気分転換や五感刺激の機会となるようにし、生活により豊かな彩りが添えられるように努める。	気候の良い日、裏庭に出て、お茶の時間を持ち、日光浴外気浴をしたり、サクラやアカシアの花と香り、アジサイの花などに親しむ機会を今まで以上に増やす。スタッフだけでは草や手が足りないので、以前のように家族や親族にも協力をお願いして実行したい。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

1/1 ; 0274(74)7708 ; 16-04-20; 08:34PM; グループホームめぐみ